

平成30年度
東京家政大学狭山校舎

公開講座

後期講座のご案内



東京家政大学 地域連携推進センター

2018年度 後期講座のご案内

シンポジウム★ミニライブ (入間市共催)

■青少年の輝く未来に向けて
～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～

Tokyo Kasei 塾 2018

■食品の品質管理で誤解していること ～安全確保のための基礎知識～
■発酵食品は知恵の詰まった玉手箱

公開講座

■【歴史・文学】・【文化・芸術】・【心理・福祉】・【健康・スポーツ】
ジャンルより12講座

ジュニアサイエンス・アートスクール 2018

■「理科自由研究」科学で解明！ 一人エイクラと香りのひみつー
■にこにこバルーンアート講座 (親+子参加プログラム)

共催講座 (狭山市・入間市)

■体幹を鍛えて健康増進！ ー運動と筋活動の関係を知ろうー
■仕事につながる！ ソーイング講座 ー基礎から実践・実技講座ー

豊かな学びへの貢献を目指して

東京家政大学地域連携推進センターは活動を始めて5年目に入ります。大学の使命ともいえる、「地域課題解決に向けた連携・協力関係の構築」を目指して、本学の教育・研究の成果を地域社会で活用していただけよう、さまざまな事業を、一步一步、展開して来ています。

ここにご紹介する各種講座、研修会などはセンターの事業体系の中では、「学習機会提供事業」として位置づけられるものです。生涯学習社会である今日、地域、社会で活躍するみなさまに、豊かで有意義な日常生活を過ごしてもらうことや、職業的な能力の維持・向上を目指してもらうこと、あるいは、ご自身の持てる力を発揮して、地域社会や様々な人々を支援する活動などに生かしてもらうなど、リカレント教育にもつながるものです。講師・担当者は本学の教授陣を中心をお願いしています。この中に、きっとみなさまのお役に立つ学習機会があると思います。どうぞご活用ください。



東京家政大学
地域連携推進センター
所長

東京家政大学
東京家政大学短期大学部
学長

山本 和人

2018年 10月-2019年 2月 CONTENTS

■地域連携推進センター事業概要.....4~5

■おすすめの講座.....6~7

■シンポジウム★ミニライブ (入間市共催)

青少年の輝く未来に向けて
～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～.....8~9

■Tokyo Kasei 塾 2018

01 食品の品質管理で誤解していること
～安全確保のための基礎知識～.....10
02 発酵食品は知恵の詰まった玉手箱.....11

■公開講座

■歴史・文学

03 中国の名言を楽しむ
～思想、歴史、詩の美言に酔いしれる～.....12
04 生きた論語を学ぼう ～孔子の一生と名言を味わう～.....12

■文化・芸術

05 さあ 絵を描こう！.....13
06 詩を読もう 一声の変化で心も身体も健康に一.....13
07 着物リメイク ー日本の生地をよみがえらせましょうー.....14

■心理・福祉

08 性格の心理学 ー心理検査を使って楽しく自分理解ー.....14
09 ポジティブ心理学 ー前向きな老いの探求ー.....15

■健康・スポーツ

10 だしの魅力 ー和食の基本は「だし」ー.....15
11 健康ヨーガ.....16
12 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!!
ー衰えの原因・予防方法について作業療法・理学療法の視点より解説!ー.....16
13 漢方で健康に! ー症状からみてみようー.....17
14 調理を科学の目で見てみよう! ー日々の調理を再発見ー.....17

※2018年 後期カレンダー.....18

■ジュニアサイエンス・アートスクール2018

15 ジュニアサイエンススクール2018
「理科自由研究」科学で解明! 一人エイクラと香りのひみつー.....19
16 ジュニアアートスクール2018
にこにこバルーンアート講座 (親+子参加プログラム).....20

■共催講座について

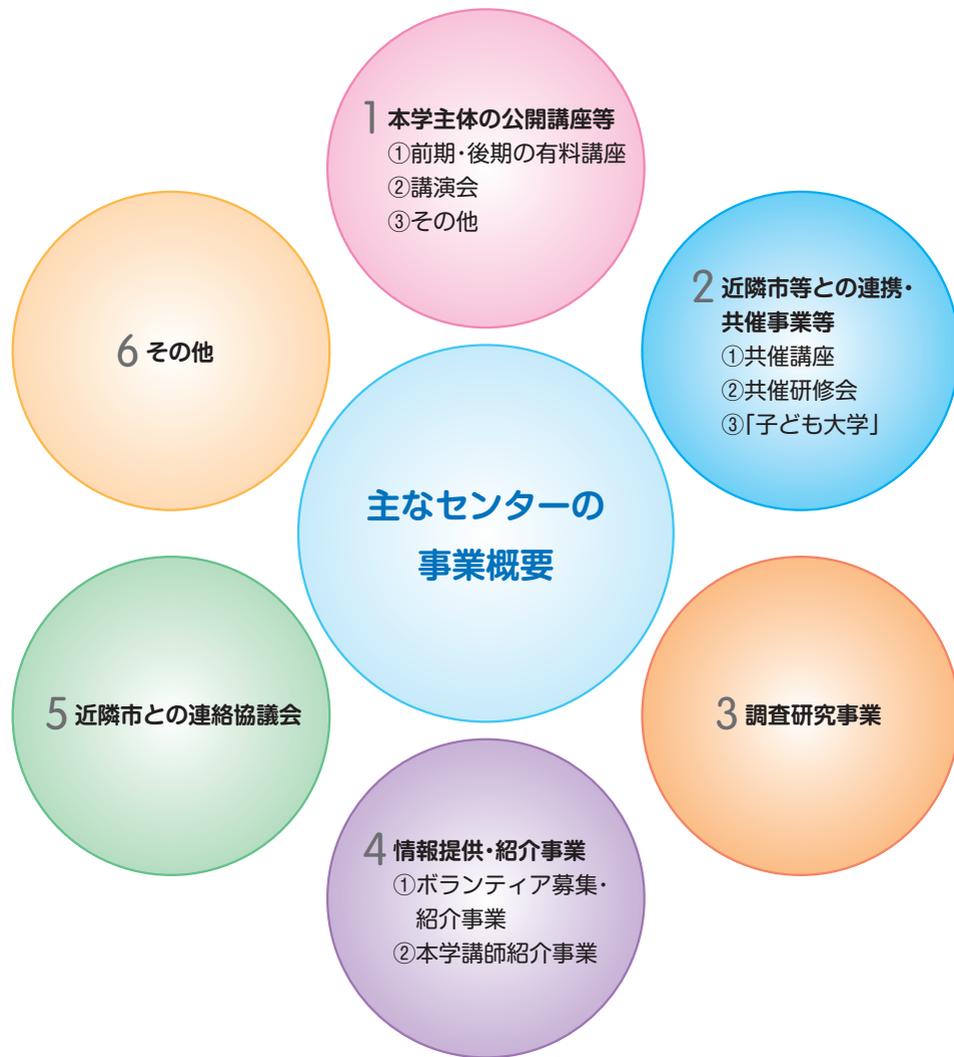
・〈狭山市共催〉体幹を鍛えて健康増進!
ー運動と筋活動の関係を知ろうー.....21
・〈入間市共催〉仕事につながる! ソーイング講座
ー基礎から実践・実技講座ー.....21

■講師プロフィール.....22~24

■受講のご案内.....25~40

地域連携推進センター事業概要

地域連携推進センターは、東京家政大学狭山校舎に設置されている、地域社会との連携協力の推進に資するための機関です。将来的な課題も含めて、規程からその設置目的を掲げれば、「狭山校舎の施設および本学の専門的教育研究機能を地域社会に開放するとともに、地域社会に存在する課題解決のため、地域社会と連携協力した研究調査、本学が行う教授活動の地域社会での具現化など、実践的な教育研究活動を通して地域社会との連携協力の推進に資する」ことです。職員体制や組織整備を図りつつ、上記の目的を達成していきたくと考えています。



東京家政大学には板橋校舎、狭山校舎の2つのキャンパスがあり、両校舎の教職員の協力体制のもと、学生とも関わりつつ、活動を進めていきます。今、我が国の大学は地域と社会に貢献することが一層求められる中で、みなさまと共に活動するセンターとして成長したいと考えます。



◆センター英語名

[Community Liaison Center of Tokyo Kasei University]

◆センター通称名

[コミュリック (CommuLiC)]

1. 本学主体の公開講座等、多様な学習機会の実施

開かれた大学として、本学の専門性、特性を活かした各種教養講座（専門分野・一般分野）・講演会・シンポジウム等、多様な学習機会を地域社会の方々等に提供します。

2. 近隣市との連携による学習事業の開発・提供

近隣の自治体や関連機関・団体との連携により、地域社会の課題解決に向けた講座や研修会等の学習事業・学習プログラムの開発・提供を行います。

3. 調査研究事業の実施

センターが行う調査研究や地域における諸機関との共同研究・開発を行うと共にその成果について、報告書等の作成及び公表を行います。

4. 情報提供・講師紹介事業

各種ボランティア情報の提供を中心に、各関係機関からの要請による学生ボランティアの募集・紹介等を行います。

5. 近隣市との連絡協議会の設置

大学と近隣市との連絡協議会を設置し、連携によりそれぞれが有する機能を効果的に発揮できるように、相互に協力し合いながら、地域と大学の活性化を図ります。

6. 研究部門及び共同研究の実施

2つの研究部門を持ち、センターが独自に行う調査・研究に加え、地域社会における関係機関との連携による調査・研究を行います。

(1) 地域社会事業研究部門

本学のもつ教育研究等知的財産を地域社会に提供すると共に、相互交流、共同事業等を行います。

(2) 子ども支援・看護総合研究部門

本学における関係の臨床的専門家と協働して、地域看護及び子どもたちの成長を地域・家庭と連携し、総合的に支援する事業を行います。

おすすめの講座

1 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!! P16

NEW 一衰えの原因・予防方法について作業療法・理学療法の視点より解説!—

日頃から運動や趣味など様々な活動をしているからといって健康面に安心をしていませんか? 心や身体の衰えは自分自身が気付かない間に進んでいるものです。この講座では、心や身体の衰えは何が原因なのか、どのように衰えていくのか、衰えを防ぐには何をすればよいのかに関して、リハビリテーション専門職の観点から説明します。そして、今の自分自身の身体機能はどのような状態なのか、医療機関などで使用する専門機器で測定してみましょう。この機会に自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみませんか?

今が
チャンス!



4月に開学したリハビリテーション学科の先生より作業・理学療法の視点よりレクチャー!

2 性格の心理学

NEW 一心理検査を使って楽しく自分理解—

自分の「性格」を改めて見つめてみませんか? 東大式エゴグラム検査という質問冊子などを使用して、ご自身の性格や、内面の性格を理解していきましょう! 自分を見つめ直すことで、新しい発見があるかもしれません!



教室で「自分探し」!? 3回の講座で心理検査を行います。

3 着物リメイク

NEW 一日本の生地をよみがえらせましょう—

お母様から頂いた着物やご自身のお召しにならない着物。気になりながら、どうしたらよいか迷っている方は、沢山いると思います。着物にはさみは入れたくないけれど、思い切ってリメイクしてみませんか。素晴らしい日本の生地をよみがえらせて、活用させましょう。



初心者向けなので安心! 素敵に着物をリメイクしましょう!

おすすめの講座

4 だしの魅力 —和食の基本は「だし」— P15

NEW 日本の「だし」は世界でも注目されています。削り節や昆布などのほか、便利な顆粒だし、粉末だし…日頃は便利なだしの素を利用して食事を作っている方が多いと思いますが、その「だし」のチカラはご存じですか?

ウマミだけではない、だしの魅力について、実際に味わいながら学びましょう。

本学栄養学科の准教授による新講座です!

和食の基本?! 「だし」について学びましょう!



5 詩を読もう

—声の変化で心も身体も健康に—

声を出すためにストレッチをしている、という人はあまりいないのではないのでしょうか? ですが、声と身体、そして心はすべてつながっています。ほぐれた身体から出す声は、いつも何気なく出している声とは違って聞こえるはず!

講座を指導してくださるのは、俳優、金田誠一郎先生です。サラリーマン役から、なんと老婆役まで! 変幻自在の先生に、身体と声について、学んでみませんか?

詩を通じて、自身の声と身体に向き合う、とっておきの時間を過ごしましょう!



6 Tokyo Kasei塾 2018

発酵食品は知恵の詰まった玉手箱

味噌、醤油、清酒のようにどのご家庭にも必ずとっていいほどある「発酵食品」。みなさんが普段げなく食している食品の中には、「発酵食品」が多くあります。

講座を担当してくださる藤井建夫先生は、「林修の今でしょ! 講座」(テレビ朝日) など数多くのメディアにもご出演なされている、「発酵食品」のエキスパートです。

今回の Tokyo Kasei 塾は、どなたでも受講可能となっておりますので、この機会に是非「発酵食品」について学んでみましょう!

様々な「発酵食品」に見られる先人たちの知恵や工夫を学びましょう!!



シンポジウム★ミニライブ

青少年の輝く未来に向けて

～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～



講演概要

子ども学部のスペシャリストである教師陣が登場。さらに、山本和人学長が加わり、入間市についての住みやすさ・入間市への要望等について、また、子どもたちが元気に育つまちづくりについて、子育て支援、環境等様々な視点から語って頂きます。そして、青少年の方たちにも登壇して頂き、入間市の現状を踏まえて、輝く未来に向けての夢・入間市への期待等の思いや考えをそれぞれ、熱く語って頂き、将来にわたっての活力ある元なまちづくりの可能性、今後のあり方を探っていきます。

日時 平成30年11月24日(土)
14:00～17:00 (開場13:30)

会場 入間市産業文化センターホール

定員 400名

申込締切 (必着)
11月19日(月)
入場無料・事前申込要

- ◆対象：入間市在住・在勤・在学の方、東京家政大学学園関係者、その他
- ◆託児：1歳～未就学児の保育あり(無料)(申込先着順5名)
※保育を希望される方は、11月19日(月)までに、入間市こども支援課へお申し込みください。
TEL 04-2964-1111(代表)
- ◆駐車場：産業文化センター駐車場ほか入間市役所駐車場
- ◆その他：手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループあり

登壇者



山本 和人
東京家政大学
東京家政大学短期大学部学長
地域連携推進センター所長



大澤 力
子ども学部長
子ども学部教授



保坂 遊
子ども学部准教授



野口 隆子
子ども学部准教授

入間市在住の青少年《中学生★2名・高校生★1名・大学生★1名》



東京家政大学地域連携推進センターでは、平成28年度の調査研究事業の一環として、地域社会における課題解決に向け、入間市(こども支援課)と共同研究プロジェクトを立ち上げ、「入間市の青少年が描く未来と地域社会アンケート調査」を実施しました。
「若者の定住を推進する」ことを展開するために必要な青少年の方の基礎資料が求められており、この調査研究により得られた、青少年の方の貴重な「生の声」は、今後の市政策に向けて、大いに貢献できることが期待できます。
今回のシンポジウムでは調査結果にも触れながら進められていきます。

歌で子どもたちを応援する ミニライブを同時開催!!

たねび

TANEBI 出演決定!!

プロのストリートミュージシャンとして年間200本以上のストリートライブをこなし、これまで多くのワンマンライブを成功させてきたシンガーソングライターの**上田和寛**と、**乃木坂46**「君の名は希望」/「制服のマネキン」/「サヨナラの意味」、**中島美嘉**「一番綺麗な私を」、**家入レオ**「ずっと、ふたりで」など数多くのヒット曲を世に送り出している入間市出身の作詞・作曲・編曲家の**杉山勝彦**(レコード大賞作曲賞、元気な入間・生き生き功労賞受賞)によるフォークデュオ。



写真向って右側が杉山さん♪
左側が上田さん♪

開催日11月24日は内閣府の推進する「**家族の週間**」にあたります。

ぜひ、ご家族でご来場ください♪

01 食品の品質管理で誤解していること
～安全確保のための基礎知識～申込締切
10/5
金

【担当講師】 藤井 建夫(東京家政大学大学院客員教授)

講座日程	平成30年10月19日(金)
時間	13:00～14:30、14:40～16:10 【90分】×(全2回)
定員	20名
受講料	《一般》4,000円 《在学生》2,000円
対象	食品関係の企業に従事され、品質管理等の専門領域に携わっている方
持ち物	筆記用具

◆講座概要

民間のあるセミナーで、「チルド惣菜の賞味期限設定」について講義をしたところ、直後の休憩時間に、驚いたことに、約50名の参加者のうち26名が質問にられ、自社の菌数測定法の可否について質問された。その結果、多くの場合菌数測定法に誤解があることがわかった。今回の講座では、このような菌数測定の問題のほか、K値やヒスタミン、「120℃・4分」、腐敗菌と食中毒菌など品質管理にかかわる重大な課題のほか、最近多く出回っている低塩分食品やレトルト類似食品の危険性などについて話題提供する。

講義 1 13:00～14:30 品質評価にかかわる誤解

講義概要

生菌数測定における培養温度の重要性、K値やヒスタミンによる鮮度測定の意義、腐敗と食中毒の違い、レトルト殺菌条件の意味などについて理解する。

講義 2 14:40～16:10 各種食品についての誤解

講義概要

塩辛でなぜ食中毒が起きるのか、塩分30%の魚醤油がなぜ腐るのか、発酵と腐敗の違いは何か、加熱を低減したレトルト類似食品や低塩化食品の危険性などについて学ぶ。

02 発酵食品は知恵の詰まった玉手箱

申込締切
11/22
木

【担当講師】 藤井 建夫(東京家政大学大学院客員教授)

講座日程	平成30年12月7日(金)
時間	13:00～14:30、14:40～16:10 【90分】×(全2回)
定員	20名
受講料	《一般》4,000円 《在学生》2,000円
対象	食品に興味をお持ちの方及び食品関係の企業にお勤めの方
持ち物	筆記用具

◆講座概要

発酵食品の多くは、微生物の存在すら知られていなかった頃からの産物であるにもかかわらず、現代の科学の目からみても見事に微生物を利用していることは驚きである。そのような不思議さは、味噌、醤油、清酒のようによく知られている食品だけに限らず、地域的な小規模発酵食品にも見ることができる。水産の発酵食品を例にとると、くさやは普通の干物に比べて2倍近く保存性が良い。イカ塩辛は熟成中に旨みのアミノ酸が10倍以上に増える。黒作りに用いられているイカ墨には防腐効果がある。フグ卵巣ぬか漬けでは猛毒の原料が発酵後には食べられるようにまで減毒される。本講座では、このような様々な発酵食品に見られる微生物利用の知恵について学ぶと共に、その保持・継承についても考えてみたい。

講義 1 13:00～14:30 発酵食品の知恵と工夫

講義概要

発酵食品は先人たちが長い間をかけて作り上げてきた様々な知恵や工夫が詰まった玉手箱である。それを覗いてみると、なるほどと驚くことが多い。ここではよく知られている発酵食品だけでなく、くさやや塩辛、ふなずし、しょっつる等からも、人間の叡智を学んでみたい。

講義 2 14:40～16:10 発酵食品の現状とその継承について

講義概要

発酵食品の中には様々な理由で存続の危機に瀕しているものも少なくない。「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことは、発酵食品にとっても有り難いことであり、将来にわたり長く保護継承していくことが求められるようになったが、絵画や工芸品と違って保存が効かない発酵食品はどのようにしていけば良いだろうか。

03 中国の名言を楽しむ ~思想、歴史、詩の美言に酔いしれる~

申込締切
1/9水

講師 打越 竜也 (東京家政大学地域連携推進センター 講師・大東文化大学地域連携センター 講師)

講座日程 水曜日(全6回) 13:00~14:30【90分】
定員 30名
受講料 <<一般>>6,000円 <<在学生>>3,000円
持ち物 筆記用具

開催日

- ①1月16日(水) 歴史 I
- ②1月30日(水) 歴史 II
- ③2月 6日(水) 詩 I
- ④2月13日(水) 詩 II
- ⑤2月20日(水) 思想 I
- ⑥2月27日(水) 思想 II

講座内容

中国の歴史書である「十八史略」や孔子と弟子の言行録である「論語」から生まれた名言など、中国の思想、歴史、詩の美言に酔いしれましょう。

歴史 I、II 悠久な中国の歴史に登場する数々の名君や名臣が、緊迫した状況の中で発した名言を読みます。

詩 I、II 唐の時代から李白や杜甫、白居易の馴染み深い詩人から読み易いものを読んでいきます。

思想 I、II 乱世のなかで人間の根幹を考えた孔子や韓非子など、多くの思想家たちの生きた名言をハートで感じてみます。

大人気の文学講座！
後期も中国の幅広い文学に触れ、
歴史の美言に酔いしれましょう！！



04 生きた論語を学ぼう ~孔子の一生と名言を味わう~

申込締切
1/9水

講師 打越 竜也 (東京家政大学地域連携推進センター 講師・大東文化大学地域連携センター 講師)

講座日程 水曜日(全6回) 14:45~16:15【90分】
定員 30名
受講料 <<一般>>6,000円 <<在学生>>3,000円
持ち物 筆記用具

開催日

- ①1月16日(水) 毎度、論語の有名な言葉をピックアップして一緒に声に出して読み、そこに潜んでいる問題点などを考え、漢字の羅列を生きた言葉に変えて、孔子の心を読み解いていきましょう。
- ②1月30日(水)
- ③2月 6日(水)
- ④2月13日(水)
- ⑤2月20日(水)
- ⑥2月27日(水)

講座内容

今から 2500 年以上も前の中国の乱世を生きた孔子(こうし)、その孔子と弟子たちの言行録が『論語』にまとめられ、私たち日本人の心をつかむ名言が多くあります。その名言をもう一度丁寧に読みなおして、孔子の言葉の真髄に迫ってまいります。漢文が初学者の方でも丁寧に解説してまいりますので、皆様と名言を声に出して読む楽しさを共感しましょう。

受講生の声

漢字の持つ意味を考えたり、読み方や送り仮名を変える事によって、解釈が変わる論語を学ぶ難しさだけでなく、楽しさを教えていただきました。



05 さあ 絵を描こう！

申込締切
1/11金

講師 寺田 和幸 (東京家政大学名誉教授)

講座日程 土曜日(全4回・8コマ) 13:00~16:00【180分】

定員 25名
受講料 <<一般>>8,000円 <<在学生>>4,000円
教材費 2,000円(画用紙・クロッキー帳)
持ち物 鉛筆、水彩色鉛筆、コンテなどは、講座で用意しますが、個人で持っている場合は持参可。汚れても良い服装。

開催日

- ①1月26日(土) 木炭デッサン体験① 果物を描く
- ②2月 2日(土) 木炭デッサン体験② 果物を描く
- ③2月 9日(土) 人物(裸婦)クロッキー 筆と墨
- ④2月16日(土) 人物(着衣)固定ポーズ 素材併用

初めて描く、という人はもちろん、以前に受講された方も、毎回の講座では発見の連続です。お互いの作品を認め合い、和やかに進む人気講座です！

講座内容

絵を描く楽しさを味わってみましょう！
集中して対象と向き合いじっくりと描き上げていくと、今迄と違う豊かな世界が見えて来ます！ 木炭デッサン体験では、絵画の基礎的な素材としての木炭の表現を学びます。人物(裸婦)クロッキーでは、筆による表現を試みてみます。人物(着衣)固定ポーズでは、いろいろな素材を併用してじっくりと描いてみます。毎回ミニ講評あり。



06 詩を読もう 一声の変化で心も身体も健康にー

申込締切
9/26水

講師 金田 誠一郎 (俳優・演出家・振付師)

講座日程 水曜日(全3回) 13:30~15:00【90分】
定員 20名
受講料 <<一般>>3,000円 <<在学生>>1,500円
持ち物 筆記用具、動きやすい服装

開催日

- ①10月10日(水) 身体と声をほぐす
- ②10月17日(水) 言葉の中の動きを探す
- ③10月24日(水) 実際に一つの詩を動きながら朗読して仕上げてみる

講座内容

大きな声で身体を動かしながら朗読することで、自分の身体、声をリフレッシュ。
心と言葉、そして身体、それらはちゃんと一つに繋がっているんだということを知ってほしい。
そして、それを楽しんで実感してもらえることを目指そうと思います。

シンプルな詩も、声を出すと大変身！
新たな発見の連続です！



07 着物リメイク ―日本の生地をよみがえらせましょう―

申込締切
2/5

講師 寺田 恭子(家政学部准教授)
講座日程 火曜日(全2回) 13:00~16:00[180分]
定員 20名
受講料 <<一般>>2,000円 <<在学生>>1,000円
対象 初心者
材料費 1,000円
持ち物 筆記用具、裁縫用具(待ち針、縫い針、糸切はさみ、チャコペンシル等)
※ないものは、貸出します。
※リバーシブルベストの生地と糸は、講座で用意します。ご自身の生地を使用したい場合は、2回目にご持参ください。
※フットペダルのミシンを使用するため、かかとの低い靴でお越しください。

開催日

- ①2月19日(火) 1. 着物リメイク
着物の構成、素材、種類、解き方、解いた生地の洗い方などの説明。
- 2. リバーシブルベストの制作
- ②2月26日(火) 1. リバーシブルベストの制作
- 2. 応用作品の制作実習



着物を素敵にリメイクしましょう!!



講師より

初心者向け!
裁縫用具の貸出しもあるので、持っていない方でも、どなたでも安心して製作できます♪
丁寧に解説いたします!

講座内容

お母様から頂いた着物やご自身のお召しにならない着物。気になりながら、どうしたらよいか迷っている方は、沢山いると思います。着物にはさみは入れたくないけれど、思い切ってリメイクしてみませんか。素晴らしい日本の生地をよみがえらせて、活用させましょう。

08 性格の心理学 ―心理検査を使って楽しく自分理解―

申込締切
11/1

講師 福井 至(人文学部教授)
講座日程 木曜日(全3回) 10:30~12:00[90分]
定員 20名
受講料 <<一般>>3,000円 <<在学生>>1,500円
受講対象者 年齢不問
持ち物 筆記用具

開催日

- ①11月15日(木) 交流分析理論から見た自分の性格。
- ②11月29日(木) 投影法から見た自分の性格。
- ③12月13日(木) 認知行動理論から見た自分の性格。



簡単にできる心理検査!

自分自身を見つめ直してみませんか?



講座内容

この講座では、1回目に東大式エゴグラム検査という質問紙を用いて、交流分析理論という心理学の理論から、ご自身の性格を測定してみましょう。2回目は、P-Fスタディという投影法の一つを用いて、ご自身の内面の世界を理解してみましょう。さらに、3回目は認知行動理論のうちの論理情動療法のABCDE理論から、ご自身のものごとの評価基準が厳しすぎないかどうか、質問紙を用いて確認してみましょう。自分探しのために簡単にできる心理検査を中心に講座を組みましたので、気楽に受けてみてください。

09 ポジティブ心理学 ―前向きな老いの探求―

申込締切
10/24

講師 西村 純一(東京家政大学大学院客員教授)
講座日程 水曜日(全5回) 10:30~12:00[90分]
定員 50名
受講料 <<一般>>5,000円 <<在学生>>2,500円
受講対象者 年齢不問
持ち物 筆記用具

開催日

- ①11月7日(水) 健康長寿を目指す生活習慣づくり
- ②11月14日(水) 認知機能を維持するための生活習慣づくり。
- ③11月21日(水) ストレスに負けない心のしなやかさと人とのつながり
- ④11月28日(水) 喪失感の克服と生きがいづくり
- ⑤12月5日(水) 老いを生きる生活の知恵と性格の力

講座内容

高齢期の様々な機能低下を年のせいと避けられないと感じてしまいがちです。たしかに、避けられない老化による機能低下もありますが、実はここからだを適切に使っていないために、ここからだがさびついてきている場合が少なくありません。そうした疑似的な機能の低下は、ここからだを適度に使うことによって防ぐことができますし、新たなプラスの改善を作り出すことも可能になります。本講義では、年によるマイナスの変化をしかたのない変化として受け入れるのではなく、前向きな考え方、前向きな生活習慣を形成することによって、老いを豊かにするポジティブな生き方。考え方について学びます。

10 だしの魅力 ―和食の基本は「だし」―

申込締切
11/16

講師 加藤 和子(家政学部教授)
講座日程 金曜日(全3回) 14:30~16:00[90分]
定員 20名
受講料 <<一般>>3,000円 <<在学生>>1,500円
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

開催日

- ①11月30日(金) 「和食」と「だし」の食文化(講義)
- ②12月7日(金) 「だし」の調理学(講義)
- ③12月14日(金) 「だし」を五感で味わいましょう!(実習)

講座内容

和食の特徴は「だし」を用いて、旬の素材の味をいかす調理方法で、日本人の食生活の基本でしたが、食生活の多様化により、世界各国の料理が食卓に上るようになり、和食離れの傾向がみられます。しかし、海外からは和食が注目されています。日本の家庭では、かつお節、こんぶ、煮干し、干しいたけだしなどが使われてきましたが、顆粒だしが主流になっています。この講座では、和食の基本となる「だし」の食文化、だしの調理学を知り、だしを五感で味わい、それぞれのだしについて知り、味わい深さを学んで頂けたらと思っています。



だしの取り方だしのチカラ改めて学びましょう!!



11 健康ヨーガ

申込締切
11/22

講師 長浜 浩子 (元東京家政大学附属女子中学高等学校非常勤講師)

講座日程 金曜日(全5回) 14:00~15:30[90分]
定員 30名
受講料 <<一般>>5,000円 <<在学生>>2,500円
持ち物 動きやすい服装(トレーニングウェアなど、ご自宅にあるもの)、フェイスタオル、靴下

講座内容

日々の生活を楽しく豊かにするために欠かせないのが健康です。健康ヨーガの講座では、ヨーガを予防医学の一つと考え、毎日実践することを提案していきます。ヨーガでは病気という言葉は使わず、バランスを崩しているという表現をします。調身・調息・調心、このバランスで血流の改善や脳の活性化が期待できます。ヨーガのポーズで体を動かしケガをしにくい筋肉をつくり、呼吸法で心肺機能を向上させ、不要なストレスを少なくし心穏やかな毎日を過ごしましょう。難しいポーズは、いたしません。体が硬いと実感している方こそ、ヨーガが必要です。呼吸と共に心地よく伸びていく筋肉を感じてください。体も心も軽くなります。「もっと早く始めればよかった」というご意見もあります。

開催日

- ①12月7日(金) ヨーガのポーズと呼吸
- ②12月14日(金) 呼吸法で健康を磨こう
- ③12月21日(金) 姿勢を意識して体調を整えよう
- ④1月18日(金) 腰痛・肩こりの予防と改善のために
- ⑤1月25日(金) 血管内の健康のために

簡単に、長く続けられるポーズのコツを、学びましょう!



12 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!!

一衰えの原因・予防方法について
作業療法・理学療法の視点より解説!

申込締切
10/30

主任講師 後藤 寛司 (健康科学部教授) 講師 下田 信明 (健康科学部教授) 齊藤 展士 (健康科学部教授)

講座日程 火曜日(全2回・2コマ)①13:00~14:30[90分]
②13:00~15:30[150分]
定員 20名
対象 医師や専門家などから運動を中止させ
ていない方
受講料 <<一般>>2,000円 <<在学生>>1,000円
持ち物 筆記用具、室内履き、動きやすい服装(ト
レーニングウェアなど)、タオル、飲み物

講座内容

日頃から運動や趣味など様々な活動をしているからといって健康面に安心をしていませんか? 心や身体の衰えは自分自身が気付かない間に進んでいるものです。この講座では、心や身体の衰えは何が原因なのか、どのように衰えていくのか、衰えを防ぐには何をすればよいのかに関して、リハビリテーション専門職の観点から説明します。そして、今の自分自身の身体機能はどのような状態なのか、医療機関などで使用する専門機器で測定してみましょう。この機会に自分自身の心と身体に向き合ってみませんか?

開催日

- ①11月13日(火) 心と向き合う(下田)
認知症・老年期うつについての予防方法など。その後簡単な運動課題・認知課題の同時実施を体験します。
- ②11月20日(火) 身体と向き合う(後藤・齊藤)
運動機能の衰えや予防方法など。身体機能を測定します。
※講座では、簡単な運動や測定をします。その際、各個人の健康状態などをお聞きすることがあります。健康状態やその日の体調に応じて、それらの運動や機器を使用した測定をご遠慮して頂く場合があります。



4月に開設したリハビリテーション
学科の先生よりレクチャー!!
新しい校舎で、最新の機器を使っ
て自分の身体を作業療法士・
理学療法士の先生に測定して
もらおう!



13 漢方で健康に! 一症状からみてみよう

申込締切
10/25

講師 吉村 吉博 (日本統合医療学園理事長・学長)

講座日程 木曜日(全5回) 14:30~16:00[90分]
定員 40名
受講料 <<一般>>5,000円 <<在学生>>2,500円
持ち物 ノート、筆記用具

開催日

- ①11月8日(木) 冷え症
- ②11月15日(木) 抑うつ症
- ③11月22日(木) 婦人病(月経痛・更年期障害)
- ④11月29日(木) 胃腸疾患
- ⑤12月6日(木) かぜ

講座内容

現代医学は最先端の医学のように見えますが、まだまだ、ある面では歴史のある漢方にはかないません。漢方は自然の生薬を用いた「瀉」と「補」のバランス治療であるため、女性や高齢者にやさしい治療方法で急速に需要が高まっています。漢方について現代医学的な観点からわかりやすく解説いたします。また、病気と漢方の質問コーナーを設けていきたいと思ひます。



今回は応用編。
応用編と言っても、初めての方でも分かりやすく説明して下さるので問題ありません!!
自分の身体を見直すきっかけにしましょう!!



14 調理を科学の目で見てみよう! 一日々の調理を再発見

申込締切
1/18

講師 土屋 京子 (家政学部教授)

講座日程 土曜日(全3回・6コマ)
11:00~13:00[120分]
定員 20名
受講料 <<一般>>6,000円 <<在学生>>3,000円
材料費 1,000円
持ち物 エプロン、三角巾、手拭タオル、筆記用具

開催日

- ①2月2日(土) 食品の色について
野菜の色の色の変化の実験を行う。
- ②2月9日(土) ジャガイモの調理性について
粉吹き芋とマッシュポテトの調理要領を学ぶ。
- ③2月23日(土) 挽き肉の調理性について
ハンバーグの調理要領を学ぶ。

講座内容

「調理」とは、人間の食を調えるために種々の食材を処理することを意味します。すなわち、色々な食品を美味しく食べられるようにする作業です。私達が毎日行っている調理は、何気なくやっていることでも理由があり、科学的に説明できることが多いのです。

そこで、調理について改めて見直してみませんか? 新しい発見があるかもしれません。また、原理(理由)がわかると失敗も少なくなると思ひます。

ここでは、実際に現象を確認しながら理解した後、実習につなげる講座にします。

受講生の声

食材の特性を知ることにより、普段の料理がおいしくなったり、うまく出来るようなヒントがたくさんいただけ、勉強になりました。

もっとおいしくなる!!
調理の原理を知れば、



2018年 後期カレンダー

2018年10月

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2018年11月

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
						文化の日 10
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	勤労感謝の日

2018年12月

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
天皇誕生日 30	振替休日 31					

2019年1月

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
成人の日 20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2019年2月

S	M	T	W	T	F	S
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
建国記念の日 10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

15 「理科自由研究」

科学で解明！ 一人エイクラと香りのひみつ

【講師】 池田 壽文(家政学部教授)

申込締切
11/16
金

講座日程	平成30年12月1日(土)
時間	9:30~11:00、11:10~12:40 [90分]×2コマ
定員	24名
受講料	2,000円(教材費含む)
対象	小学4・5・6年生
持ち物	手拭タオル、筆記用具

◆講座概要

みなさんの食べているモノの中には、自然から収穫したもののほかに、それによく似せた人工食品が存在します。代用品として作られています。本物と区別ができないくらいの精巧さです。また、汗をかいてもいい匂いが続く芳香剤とか、はたまた長い時間いい香りが続くガムが最近出てきています。これらはどのようにして作り出されたのでしょうか？ 新しくモノを作るときには、新しい技術が使われます。今回は人工エイクラと芳香剤を例にして、実験からひみつを解明していきましょう！ 最後に、ワークシートにまとめてレポートを作成します。

講義

9:30~11:00

人工エイクラのひみつ

講義概要

原理を学びながら、食用色素を使ってカラフルな人工エイクラを作ってみましょう。作ったエイクラは持ち帰れます！

講義

11:10~12:40

香りのひみつ

講義概要

色を消す実験から、そのひみつを解明します。消臭・芳香の仕組みを学びましょう。

楽しく科学を学ぼう!!

きっと、
実験が好きになる!?

持って
帰れるよ♪



16 にこにこバルーンアート講座



申込締切
10/26
金

【講師】 伊藤 知子(バルーンアーティスト/手廻しオルガンクラウン)

親子
参加
プログラム



講座日程	平成30年11月10日(土)
時間	10:00~12:30
定員	20組40名
受講料	2,500円(教材費500円を含む)
対象	小学4・5・6年生とその保護者
持ち物	バルーンアート用空気入れ(持っている人のみ)、ハサミ、作品持ち帰り用袋(大)

◆講座概要

皆さんは、どこかでバルーン(風船)を見た事がありますか? それはフワフワ浮いた丸いバルーンでしたか? 細長いバルーンで作った犬や剣でしたか? どうやって作るのだろう? やってみたいと思いませんか? もしかしたら、将来バルーンアーティストになりたいと思っている人が、既にいるかもしれませんね。そんなバルーンを使って一緒に遊びましょう。空気をいれて、結んで、ひねったら、あら不思議、色々な物が作れますよ。作った作品はそのままお持ち帰りできます。バルーンで、みんなで、にこにこ笑顔になりましょう!

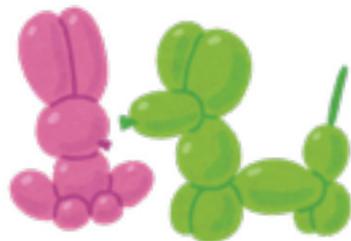
講義 1 バルーンってなんだろう?

講義概要 いろんなバルーンを紹介。触って、空気をいれて、飛ばして、遊んでみよう!

講義 2 バルーンアートに挑戦!

講義概要 バルーンに空気を入れて、ひねって何が出来るかな?

今年度初開講の
アートスクールです!!!
親子で楽しくバルーンアートに
挑戦してみよう!



共催講座について

地域連携推進センターでは、狭山市・入間市と共催講座を企画しています。
日程・会場が決定次第、各市広報または大学ホームページにてお知らせいたします
注) 講座によって、受付窓口が変わります。

狭山市共催 体幹を鍛えて健康増進! 一運動と筋活動の関係を知ろう一

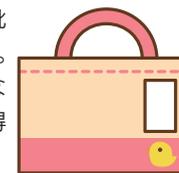
講師	清水 順市(健康科学部教授)
対象	狭山市在住・在勤の方 定員 30名
日程	広報さやま9月号をご覧ください
持ち物	動きやすい服装、屋内用運動靴(体育館履きまたは上履き) タオル、水筒
申込方法	9月18日(火)より申し込み開始となります。 狭山市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課(04-2953-1111)窓口 または、本パンフレットP. 26の手順に従ってお申し込みください。

身体運動には目立たない筋活動が存在します。起き上がりや姿勢維持に重要な役割を果たす「体幹筋」もそのひとつです。この講座では普段行っている運動時の筋活動の状況を知ることで、効率的な活動や、その方法について学びます。H30年度新設のリハビリテーション学科教授が、身体の解剖学的知識を基に、筋肉の収縮はどのような仕組みで起こるかをレクチャーします! 簡単な触診や、専用の器具を使用して、ご自身の筋活動を確認できます。単純な筋の収縮活動と持続的な筋の収縮活動の違いを学んでいきましょう!

入間市共催 仕事につながる! ソーイング講座 一基礎から実践・実技講座一

講師	杉野 公子(家政学部准教授)
対象	入間市在住・在勤の方。 定員 15名
日程	広報いるま1月号をご覧ください。
持ち物	裁縫道具 ※フットペダルのミシンを使用するため、かかとの低い靴でお越しください。
申込方法	往復はがきを入間市役所へ送付。詳細は「広報いるま2019年1月号」をご確認ください。

今年は「幼稚園・保育園バック」の作成です! メインのバックの他、靴入れ、コップ入れなども、講師のアドバイスを受けながら制作が可能です。お子様・お孫様へ作ってみませんか? ミシンでの直線・曲線縫いのコツなどを学んで、頑丈なバックを仕上げてみましょう。基礎から実践・実技習得まで、仕事につながるよう丁寧にレクチャーします!



講師プロフィール (50音順 い～さ)

池田 壽文 (いけだ ひさふみ)

京都大学大学院薬学研究所 博士号取得(薬学)。現在、家政学部教授。専門分野は、有機化学、核酸化学、ペプチド化学。担当は、機能性素材を用いた細胞内導入試薬の開発、色素を吸着する微生物の探索研究(バイオ領域との融合)、廃棄物を利用した水質浄化に関する研究(生態領域との融合)、理科教育プログラムの開発とその実践。

《担当講座》ジュニアサイエンススクール2018 (15.「理科自由研究」科学で解明! 一人イクラと香りのひみつ〜)

打越 竜也 (うちこし たつや)

大東文化大学大学院博士後期課程満期退学文学修士。専門分野は、論語の研究及び日中儒学交流史。現在、東京家政大学・大東文化大学の他、各大学の生涯学習及び公民館等で教養講座、また、大学受験予備校河合塾の漢文講師も兼任。

《担当講座》公開講座 (3. 中国の名言を楽しむ ~思想、歴史、詩の美言に酔いしれる~) (4. 生きた論語を学ぼう ~孔子の一生と名言を味わう~)

加藤 和子 (かとう かずこ)

東京家政大学栄養学科准教授。調理学実験の魅力にひかれ、助手を経て現在に至る。調理学、調理科学実験、調理学、食の文化などを担当。日常生活の中で常に疑問を持ち、要領よくおいしい食べ物を作り、楽しく笑顔の食卓づくりを目指している。

《担当講座》公開講座 (10. だしの魅力 一和食の基本は「だし」〜)

後藤 寛司 (ごとう ひろし)

平成11年、北里大学医療衛生学部を卒業し、理学療法士の国家資格を取得。その後、北里大学大学院医療系研究科(博士課程)を修了し、博士(医学)を取得。理学療法士として、一般総合病院や訪問看護ステーションなどのリハビリテーション部門にて非常勤職員として勤務。豊橋創造大学(平成18年:専任講師、平成26年:准教授)を経て、現在、健康科学部教授。専門分野は、バイオメカニクスや老年学を中心に、ヒトの動作分析や地域在住者への運動介入に関する研究に従事。

《担当講座》公開講座 (12. 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!! 一衰えの原因・予防方法について作業療法・理学療法の視点より解説!〜)

伊藤 知子 (いとう ともこ)

バルーンアーティスト・手廻しオルガンクラウン。クラウンとして幼稚園、保育園への巡回公演活動は20年以上。2014年エミリーズバルーンスクールにて、B-Proアレンジ資格取得。2015年CBA世界公認バルーンアーティスト資格取得。クラウンパフォーマンスだけでなく、バルーン教室、バルーン装飾を通してさらに多くの笑顔の輪を広げたいと思い活動している。子ども大学さやま・いるま、入学式修了式バルーン装飾担当。所沢子育て講座バルーン講師。入間イオンカルチャースクールバルーン講座講師。

Web Site: <http://yamanekokken.grupo.jp/>

《担当講座》ジュニアアートスクール2018 (16. にこにこバルーンアート講座)

大澤 力 (おおさわ つとむ)

玉川大学にて農学と教育学を学び、幼児教育現場で10年間担任や主任を経験。兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科 博士号取得(学校教育学)。現在、子ども学部長、子ども学部教授。論文・著書は、子どもと自然のかかわりや幼児期環境教育。研究は、ピオトープの保育への活用や自然体験における科学的な芽生えに関すること。

主な著書:「幼児の自然教育論」単著、「心を育てる環境教育シリーズ第1~3巻」編著等。

《担当講座》入間市共催シンポジウム★ミニライブ(青少年の輝く未来に向けて~未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり~)

金田 誠一郎 (かなだ せいいちろう)

オンシアター自由劇場付属養成所卒業後、アメリカ、ニューヨークヘダダンスの勉強の為渡米。1992年には自身の劇団「UTAN☆EYES」を立ち上げ、作・演出、振り付けを手がける。1999年ショー GEKI大魔王旗揚げに参加。2012年までのほとんどの公演に参加。その後、映像作品へ活動の場を広げる。出演作品「シン・ゴジラ」「日本の一番長い日」「今夜、ロマンス劇場で」など。

《担当講座》公開講座 (6. 詩を読もう 一声の変化で心も身体も健康に〜)

齊藤 展士 (さいとう ひろし)

北海道大学大学院医学研究科にて博士号取得(医学)。現在、健康科学部教授。リハビリテーション科学、神経科学を専門とし、脳と運動・姿勢の関係について探求している。担当は理学療法評価学、運動療法学、運動学演習など。運動制御と運動学習に関する研究、バランス障害に対する理学療法に関する研究などニューロサイエンスやバイオメカニクスの分野を中心に臨床への還元を目指した研究に携わる。

《担当講座》公開講座 (12. 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!! 一衰えの原因・予防方法について作業療法・理学療法の視点より解説!〜)

講師プロフィール (50音順 し～に)

清水 順市 (しみず じゅんいち)

広島大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。国立大学の保健学科の開設、公立大学の新設に関わる。現在、健康科学部教授。研究は①脳機能および自律神経系を神経生理学的視点から探求、②視覚障害児の運動発達と促進方法を追求している。日常生活行為が身体や脳に与える影響を電気生理学的手法で解明し、効果的な生活行為のあり方や方法を見出す。著書:地域包括ケアシステムにおけるPT・OTの役割。

《担当講座》狭山市共催(体幹を鍛えて健康増進! 一運動と筋活動の関係を知ろう〜)

杉野 公子 (すぎの きみこ)

東京学芸大学大学院教育学研究科修了。元杉野服飾大学専任講師。現在、家政学部准教授。服飾造形基礎(洋裁)、服飾造形I(スカート)、服飾造形II(ブラウス)、服飾造形III(ワンピースとパンツ)、服飾造形IV(ジャケット)、卒業制作などを担当。また、学生と共に、子供から高齢女性、障がい者にモデルを依頼したユニバーサルファッションショーを開催することも多い。

《担当講座》入間市共催(仕事につながる! ソーイング講座 一基礎から実践・実技講座一)

寺田 和幸 (てらだ かずゆき)

東京家政大学名誉教授。東京芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。国画会会員。日本美術家連盟会員。大学版画学会会員個展、グループ展、日・米作家交流展等多数出展。

《担当講座》公開講座 (5. さあ 絵を描こう!)

長浜 浩子 (ながはま ひろこ)

大東文化大学文化学部日本文学科卒業。元東京家政大学附属女子中学高等学校非常勤講師(書道・書写担当)。友永ヨーガ学院指導者養成コース終了。シバナダ、アシュラム(インド)にてヨーガを学ぶ。1996年に日本インド学生会議を創設。また、書道でインド、ネパール等での国際交流も続けている。元後楽園アイスパレス専属インストラクター(フィギュアスケート)。

《担当講座》公開講座 (11. 健康ヨーガ)

下田 信明 (しもだ のぶあき)

作業療法士、博士(保健医療学)。7年間の病院勤務後、2つの大学勤務を経て、現在、健康科学部教授。脳卒中上肢機能・高次脳機能障害や認知症への作業療法、および在宅ケア・地域リハビリテーションを専門とする。手の心的回転課題における反応時間および脳活動に関する研究を中心として研究活動を行っている。日本在宅ケア学会理事・ガイドライン作成委員会委員・学会活動推進委員会委員。編書:リハビリテーション基礎評価学、ADL(共に、羊土社)

《担当講座》12. 自分自身の「心」と「身体」に向き合ってみよう!! 一衰えの原因・予防方法について作業療法・理学療法の視点より解説!〜)

土屋 京子 (つちや きょうこ)

東京家政大学家政学部栄養学科卒業。助手、講師、准教授を経て、現在、家政学部教授。調理科学を専門としている。本学では調理学、調理科学実験、調理学実習(基礎・応用)、基礎栄養学実習、家庭教育演習、フードコーディネーター論等を担当している。主な著書に「新版 調理実習と基礎理論」「調理科学実験」「健康を考えた調理学実験」「三訂小児栄養実習」等がある。

《担当講座》公開講座 (14. 調理を科学の目で見てみよう! 一日々の調理を再発見〜)

寺田 恭子 (てらだ きょうこ)

東京家政大学家政学部服飾美術学科卒業。助手、講師を経て、現在、家政学部准教授。専門分野は服飾造形。担当は和服造形、和服論、人間教育科目A群「たしかに暮らしに学ぶ」等。教科用図書検定調査審議会専門委員高等学校「家庭総合」「家庭基礎」(平成23年度)。横浜みなと博物館「愛すべき海辺の観光今・昔」(27年)他に明治時代の水着雛形の実物大復元品を展示。東京家政大学博物館・秋の特別企画展(22年・29年)明治時代の改良女物・改良袴雛形の実物大復元品を展示。地域連携推進センターと入間市共催「就労支援」(25年・26年)

《担当講座》公開講座 (7. 着物リメイク 一日本の生地をよみがえらせましょう〜)

西村 純一 (にしむら じゅんいち)

東京大学大学院教育学研究科教育心理学修士課程修了(教育学修士)。群馬大学大学院医学研究科研究生(医学博士取得)。現在、東京家政大学大学院客員教授。専門分野は、教育心理学・老年心理学・心理学研究法。社会活動は、シニアプラン開発機構「生きがい研究会」座長、日本高等教育評価機構評価員、板橋区グリーンカレッジ大学院講師など担任。著書:「教育心理学エッセンシャルズ」「生涯発達心理学」「成人発達とエイジングの心理学」「これから心理学を学ぶ人のための研究法と統計法」など。

《担当講座》公開講座 (9. ポジティブ心理学 一前向きな老いの探求〜)

講師プロフィール (50音順 の～よ)

野口 隆子 (のぐち たかこ)

立教大学文学部心理学科卒業。立教大学大学院、お茶の水女子大学大学院を経て白梅学園大学大学院子ども学研究科博士課程修了。博士(子ども学)。現在、子ども学部准教授。専門は保育学、発達心理学。平成26年より日本教材文化研究財団研究協力者(現在に至る)。その他、子どもの社会的発達と保育の質との関連を探る共同研究の実施、保育者研修講師、園内研修講師などの活動をおこなっている。

【著書】『保育内容言葉』(共編著、光生館)、『絵本の魅力その編集・実践・研究』(共著、フレーベル館)他。

《担当講座》入園市共催シンポジウム★ミニライブ(青少年の輝く未来に向けて ～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～)

藤井 建夫 (ふじい たてお)

京都大学大学院農学研究科博士課程修了、京都大学農学部助手、水産庁東海区水産研究所微生物研究室長、東京水産大学、東京海洋大学教授、山脇学園短期大学教授、東京家政大学特任教授、日本食品衛生学会会長などを経て、現在、東京家政大学大学院客員教授、東京海洋大学名誉教授。主な社会活動は、日本水産学会、日本食品衛生学会、日本食品微生物学会各名誉会員。専門分野は、食品微生物学(腐敗、発酵、食中毒、微生物制御)の研究・教育。また、「ホンマでっか?! TV」(フジTV)、「林修の今でしょ! 講座」(テレビ朝日)など数多くのメディアに出演。主な著書は、「食品微生物の基礎」(講談社)、「魚の発酵食品」(成山堂書店)、「新・食品衛生学」(恒星社厚生閣)など。

《担当講座》Tokyo Kasei塾2018(1.食品の品質管理で誤解していること ～安全確保のための基礎知識～)(2.発酵食品は知恵の詰まった玉手箱)

山本 和人 (やまもと かずひと)

東京教育大学大学院修士課程教育学研究科社会教育学専修修了(教育学修士)。筑波大学大学院博士課程教育学研究科社会教育学専修単位取得退学。金沢大学・大学教育開放センター助手を経た後に、東京家政大学文学部講師となり、以降、文学部長、図書館長等を歴任。現在、本学学長・人文学部教授。社会活動は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター講習会講師等。埼玉県社会教育委員会議員、議長。埼玉県生涯学習審議会委員、会長。大学設置・学校法人審議会(大学設置分科会)専門委員。日本生涯教育学会 第13期・第17期会長、など。主な著書は、実務教育出版『学習要求の理解』『生涯学習の支援』等。

《担当講座》入園市共催シンポジウム★ミニライブ(青少年の輝く未来に向けて ～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～)

福井 至 (ふくい いたる)

早稲田大学大学院人間科学研究科卒業。現在、人文学部・大学院教授。東京家政大学附属臨床相談センターの臨床心理士、および医療法人和楽赤坂クリニックの認知行動療法センター長を兼任。専門分野は臨床心理学、認知行動療法。主な著書は「貝谷久宣・福井至監修(2012)図解やさしくわかる認知行動療法 ナツメ社」「貝谷久宣・福井至監修(2018)今日から使える認知行動療法 ナツメ社」

《担当講座》公開講座(8.性格の心理学 ー心理検査を使って楽しく自分理解ー)

保坂 遊 (ほさか ゆう)

東北福祉大学大学院修了(社会福祉学)。現在、子ども学部准教授。専門分野は美術教育、保育内容表現、臨床美術、彫刻。担当は、子どもの造形I・II、保育内容(表現)。主な社会活動は、臨床美術学会理事。1級臨床美術士

《担当講座》入園市共催シンポジウム★ミニライブ(青少年の輝く未来に向けて ～未来の主役である子どもたちが元気に育つまちづくり～)

吉村 吉博(よしむら よしひろ)

星薬科大学大学院博士課程修了(薬学博士)。外務省JICA専門家としてビルマ国製薬開発センター、厚労省の派遣でアメリカ合衆国疾病対策予防センター(CDC)にて研究。星薬科大学助教授、日本薬科大学漢方薬学教授、日本統合医療学園理事長・学長に至る。現在、東京農業大学非常勤講師、星薬科大学客員教授、漢方古村薬局・漢方健康堂顧問を兼任。

《担当講座》公開講座(13.漢方で健康に! 一症状からみてみようー)

※お願い※
講座をお申し込みの前に必ず、目を通してください。

受講のご案内

受講のご案内・申込方法	26～27
よくあるご質問 Q&A	28～29
講座風景の様子	30～33
学園が設置する学校・学部・学科等構成	34
狭山キャンパスマップ	35
交通のご案内	36
受講申込書(FAX専用紙・ハガキ) 講座風景	37～40

お知らせ

募集状況はセンターホームページで確認できます。

URL : <http://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/tabid/85/index.php>

電子メールでも申し込みが可能です。
(詳細はP. 27参照)

受講のご案内

❖申し込み ❖手続き方法

※受講資格

- ◆年齢・性別は問いません。どなたでも受講できます。
- ◆講座により、受講条件がついている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

※定員

- ◆受講希望者が定員を超えた場合は、講座によっては、キャンセル待ちという形で、先着順に対応致します。

※受講キャンセルについて

- ◆受講申し込み後、やむを得ずキャンセルをする場合は必ずご連絡ください。ただし、**講座の開講決定後のキャンセルの場合、材料費が伴う講座に関して、材料費を徴収させていただきます。**また、講座開講後のキャンセルの場合は、**受講料・教材費の返金は致しません。**ご容赦ください。

※開講中止について

- ◆講座申し込み締切日（各講座開始日から遡って約2週間前）の時点で、申込者数が一定数に達しない場合は、講座を中止することがあります。中止決定の場合は、申込者に連絡致します。

※受講料について

- ◆初回当日に各講座受付にて徴収致します。
***釣り銭のないように、ご協力ください。**

※休講について

- ◆講師の都合によりやむを得ず休講する場合は、後日、補講を行います。また、交通機関の運休・悪天候等の場合は、状況によっては、休講となることもあります。センターまでご確認ください。

申込方法

❖流れ

1 受講申し込み (先着順)

巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、**メール、FAXまたはハガキ**で、お申し込みください。

★申込締切は原則、各講座開始日の約2週間前

- 日数調整のため、締切日が前後する場合がありますのでご了承ください。
- 各講座のタイトルの右横に、申込締切日を表記。この日が、開講有無の最終決定日となります。
- *お電話でのお申し込みは受付けておりません。

2 申し込み結果 通知郵送

- ***開講決定の場合**～「受講票通知」(ハガキ)を郵送します。
- ***受講希望者が定員を超えた場合**～講座によっては、「キャンセル待ち」という形で、先着順とし、通知を郵送します。
- 「キャンセルが発生した場合」**講座の前日まで**にお電話にて連絡します。
- 「講座の前日までにキャンセルが発生しない場合」連絡は致しませんのでご了承ください。
- ***講座申込締切日の時点で、申込者数が一定数に達しない場合**～中止決定の通知を郵送します。

※修了証書について

- ◆講座回数の2/3以上の出席者には、修了証書を授与致します。共催講座は除きます。

※図書館利用について

- ◆講座受講期間中は、図書館への入館ができます。ただし、図書貸し出しやAV等の視聴覚機器のご利用はできません。
- ◆ご利用の際には、「図書館利用カード」が必要となりますので、センターまでお越しください。

※受講上の注意

- ◆**駐車場はありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。**
- ◆教室内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
- ◆講座中は、携帯電話の電源をお切りになるか、マナー対応にしてください。

- ◆他の受講生の迷惑となるような行為、また、講義の進行を妨げるような行為があった場合は、受講をお断りする場合があります。
- ◆教室内では、許可なく録音・録画・撮影することはできません。

※受講特典

- ◆受講案内のパンフレットを、毎年お送り致します。

※個人情報について

- ◆個人情報は公開講座以外の目的には使用致しません。

電子メールでの申し込み方法

次の事項を明記の上、メールの件名を「公開講座申し込み」として、下記E-mailアドレスへ送付してください。

- | | |
|-------------------|-----------|
| ①受講講座名 | ②住所 |
| ③氏名(ふりがな) | ④性別 |
| ⑤電話番号/携帯番号 | ⑥生年月日(年齢) |
| ⑦職業 | ⑧受講経験の有無 |
| ⑨講座は何でお知りになったかを記入 | |

申込専用《E-mail》アドレス

chiikiubo@tokyo-kasei.ac.jp

お問い合わせ先

東京家政大学 地域連携推進センター

住所 〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1
TEL 04-2955-6959 FAX 04-2955-6929
受付時間 平日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
E-mail chiiki@tokyo-kasei.ac.jp
URL <http://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/tabid/85/index.php>

よくあるご質問

みなさまより特に多く寄せられましたご質問にお答えします。

Q1 電話での受講申し込みはできますか？

A 電話でのお申し込みは受け付けておりません。巻末にある受講申込書ハガキ（パンフレット裏面）・FAX専用用紙（P. 37）または、専用（E-mail）アドレス（P. 27）にてお申し込みください。

Q2 申し込みをしたいが、巻末にある申込用紙を既に使ってしまった。どうしたらよいでしょうか？

A 専用の申込書でなくても大丈夫です。官製ハガキ、または、別紙に必要な事項（P. 27の電子メールでのお申し込み方法入力事項①～⑨を参照）をご記入頂きお申し込みください。

Q3 女子大ですが男性も受講できますか？

A 性別・年齢に関係なくどなたでも受講できます。ただし、講座により受講条件が付いている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

Q4 定員がいっぱいの場合、「キャンセル待ち」で申し込みできますか？

A 講座によっては、キャンセル待ちでのお申し込みが可能です。その場合、キャンセルが発生した場合は、先着順にご連絡致します。募集状況はセンターホームページで確認ができます。（P. 25参照）

Q5 講座のキャンセルはできますか？

A やむを得ずキャンセルの場合は、必ずセンターまでご連絡ください。ただし、講座の開講決定後のキャンセルの場合、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。また、講座開講後のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金は致しません。ご容赦ください。

Q6 教室には何分前に入室できますか？

A 原則として講座開始の30分前より入室可能です。（大学の授業等で使用しているため、受付を済ませた後、教室へご入室ください。）講座によっては、入室可能時間が変わる場合がございます。その場合は受付の案内に従ってください。

Q7 早めに来た場合の待機場所、控え室はありますか？

A 大学の授業等で控え室の確保は難しいため、図書館・学生食堂等をご利用ください。なお、ご利用の際は、必ずセンターまで受講証を受け取りに来てください。また、図書館を利用する際は、「図書館利用カード」が必要となりますので、必ずセンターまでお越しください。（図書貸出し・AV等視聴覚機器等の利用不可）

Q8 欠席の連絡はした方がよいでしょうか？

A 特には欠席連絡の必要はありません。

Q9 講座を欠席した場合、その日の資料はもらうことができますか？

A 次回の講座の時に配布いたします。但し、最終回については、センターまでご連絡の上、お越しください。

Q10 講師・受講生の連絡先を教えてくださいませんか？

A 「個人情報の保護・管理」のため、ご本人の承諾なしに公表することは一切できませんのでご了承ください。

Q11 住所の変更等は届け出る必要はありますか？

A 必要です。住所・氏名等に変更が生じた場合は、センターまでご連絡ください。

Q12 センターから送られてくる講座の資料案内は停止できますか？

A できます。希望される場合は、センターまでご連絡ください。

Q13 車で通うことはできますか？

A 駐車場がございませんので、車でのご来校はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。（P. 36参照）※やむをえず車でご来校された場合でも、基本的に入構はできませんのでご承知おきください。ご理解・ご協力をお願い致します。

Tokyo Kasei塾 2017 風景



(前期)
チルド食品の品質・安全確保を考える



(後期)
新しい時代の学校とその経営を考える

キャリアメイク支援講座 2017 風景



保育の質を高めるための
「実践力」を磨く!



保育の質を高めるための
「実践力」を磨く!

ジュニアサイエンススクール 2017 夏休み理科自由研究「サポート講座」風景



廃棄物のリサイクルを
学ぼう!



ペットボトルを使って、
水の汚れを調べてみよう!

公開講座風景



『十八史略』の世界を楽しむ



楽しい英語の歌・英語の詩



さあ 絵を描こう!



詩を読もう



漢方で健康に!



調理を科学の目で見てみよう!

共催講座・研修会風景



夏休みスポーツ体験教室



スポーツ吹矢健康法



仕事につながる！ソーイング講座



小学校外国語活動集中研修会①



小学校外国語活動集中研修会②



理科観察実験実技研修会

子ども大学さやま・いるま

狭山市・入間市の教育委員会と実行委員会を組織し、「子ども大学さやま・いるま」を毎年開校。

第7期（平成29年度）の様子



第1日【生き方学】
「英語で、Go！～あいさつから日常会話まで～
たくさん英語を使ってみよう!!」



第2日【はてな学】【生き方学】
「身近な材料（布・ボタン・ひもなど）を使って、
モノづくりに挑戦！～世界にたった一つの
オリジナルマイフォトフレームを作ってみよう!～」



第3日【はてな学】【生き方学】
「プログラミングを知って新しいものづくりに挑戦!!
～パソコン上に自分の遊園地を作ってみよう～」



第3日【はてな学】【生き方学】
*ワンコイン500円で、学食体験!!
「自分の好きなメニューを選ぼう!」
当日、わくわく! どきどき! お楽しみ!



第4日【はてな学】【ふるさと学】
【生き方学】
「地元の企業を知ろう!（銀行編）
～お金の歴史や銀行の役割について、
クイズを通して
楽しく学んでみよう!～」



学校法人 渡辺学園

学園が設置する学校・学部・学科等構成

大 学 院

人間生活学
総合研究科

- 博士後期課程
 - 人間生活学専攻
 - 児童学児童教育学専攻
 - 健康栄養学専攻
- 修士課程
 - 造形学専攻
 - 英語・英語教育研究専攻
 - 臨床心理学専攻
 - 教育福祉学専攻

東京家政大学

家政学部

- 児童学科
 - 児童学専攻
 - 育児支援専攻
- 児童教育学科
- 栄養学科
 - 栄養学専攻
 - 管理栄養士専攻
- 服飾美術学科
- 環境教育学科
- 造形表現学科

人文学部

- 英語コミュニケーション学科
- 心理カウンセリング学科
- 教育福祉学科

健康科学部

- 看護学科
 - 作業療法学専攻
 - 理学療法学専攻
- リハビリテーション学科

子ども学部

- 子ども支援学科

東京家政大学短期大学部

- 保育科
- 栄養科

東京家政大学附属女子高等学校

東京家政大学附属女子中学校

東京家政大学附属みどりヶ丘幼稚園

東京家政大学ナースリールーム

東京家政大学かせい森のおうち

東京家政大学かせい森の放課後等デイサービス



狭山キャンパスマップ



交通のご案内 ~当大学へのアクセス~

ACCESS



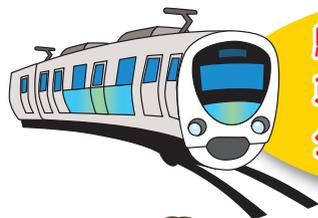
西武池袋線
稲荷山公園駅
南口下車 徒歩3分

お車でのご来校は
ご遠慮ください。

* 西武線をご利用の場合



* JR川越線、東武東上線、
西武新宿線をご利用の場合



駐車場がございませんので、
車での来校はご遠慮ください。
公共交通機関をご利用ください。



ご協力をお願い致します。

2018 後期 受講申込書

FAX 04-2955-6929

受付番号

FAX専用用紙

※お申し込みの前に、P26~27の
「受講のご案内・申込方法」を
必ずご確認ください。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講後のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金は致しません。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を
下記の通り申し込みます。

← ご確認の上、
必ずチェックを
入れてください。

講座番号	希望講座名
ご住所	〒
お名前	(フリガナ) 男・女
電話番号	携帯 () 自宅 () <small>※必ずご記入ください。</small>
生年月日	(大・昭・平) 年 月 日 (歳)
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 無職 5. その他()
◆講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。	
<input type="checkbox"/> 家政大からの案内 (パンフレット) <input type="checkbox"/> 公民館にあったパンフレット <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 家政大のホームページ <input type="checkbox"/> 市報 <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他具体的に ()	
公開講座の 受講状況	1. 今回、初めて受講する。 2. 受講経験がある。 ※以前に受講された講座名をご記入ください。

三ツ線から切り離してご使用ください

FAX専用用紙

※お申し込みの前に、P26～27の「受講のご案内・申込方法」を必ずご確認ください。

FAX番号

04-2955-6929

東京家政大学 地域連携推進センター



講座風景



▲Tokyo Kasei塾 2017



▲キャリアメイク支援講座 2017



▲ジュニアサイエンススクール 2017



▲夏休みスポーツ体験教室

ミシン線から切り離してご使用ください

受講申込書

受付番号

※お申し込みの前に、P26～27の「受講のご案内・申込方法」を必ずご確認ください。

記入不要です。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講後のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金は致しません。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を下記の通り申し込みます。

←ご確認の上、必ずチェックを入れてください。

講座番号	希望講座名	
ご住所	〒	
お名前	(フリガナ)	
	男・女	
電話番号	携帯 ()	自宅 ()
	<small>*必ずご記入ください。</small>	
生年月日	(大・昭・平) 年 月 日 (歳)	
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 無職 5. その他()	
◆講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。	<input type="checkbox"/> 家政大からの案内 (パンフレット) <input type="checkbox"/> 公民館にあったパンフレット <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 家政大のホームページ <input type="checkbox"/> 市報 <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他具体的に ()	
公開講座の受講状況	1. 今回、初めて受講する。 2. 受講経験がある。※以前に受講された講座名をご記入ください。 { }	

ミシン線から切り離してご使用ください

----- ミシン線から切り離してご使用ください -----

— 個人情報 の 取扱い について —

本申込書にていただいた個人情報は、個人情報保護法及び関連法令に基づき適正に管理、保護し、目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。また、個人情報についての訂正・削除等を希望される場合は東京家政大学地域連携推進センターまでお申し出ください。

郵便はがき

3 5 0 - 1 3 9 8

62円切手を
お貼りください

(受取人)
東京家政大学狭山校舎
地域連携推進センター公開講座受付係
行

埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

講座風景



▲さあ 絵を描こう!



▲小学校英語サポート講座



▲スポーツ吹矢体験講座



▲健康ヨーガ

ミシン線から切り離してご使用ください



ミシン線から切り離してご使用ください



CommuLiC
Community Liaison Center

東京家政大学 地域連携推進センター

住 所：〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1

T E L：04 (2955) 6959

F A X：04 (2955) 6929

E-mail：chiiki@tokyo-kasei.ac.jp

受付時間：平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00

U R L：http://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/tabid/85/index.php